

取扱説明書

NT-11UBK

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本製品をご使用になる前に、このマニュアルを必ずお読みください。

動作環境

各社DOS/V(Windows搭載)ノートパソコン(USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種)
Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98

本製品の特長

NT-11UシリーズはソフトウェアをインストールしなくてもNumLockが連動しない簡単接続のタイプです。
メンブレンキーを採用したしっかりとした入力感のテンキーです。

取扱い上の注意

本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一僅が出たり変なにおいがしたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。
本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
故障や感電の原因となることがあります。
濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
感電や火災、故障の原因となることがあります。
本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
故障・破損などの原因となることがあります。
本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯気などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
故障・感電などの原因となることがあります。
本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
火災や故障の原因となることがあります。
本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
落下により故障・破損の原因となることがあります。

本製品のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。
故障・破損などの原因となることがあります。
本製品に付属のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
火災や故障の原因となることがあります。
本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
落雷により感電する恐れがあります。
本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
塗装を痛めたり、故障の原因となることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

接続の手順

コンピュータの電源を入れます。Windowsが完全に起動してから、本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

Windows Vista・XPでご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると自動的に認識されます。タスクトレイ(デスクトップの右下)に接続完了のメッセージが表示されます。以上で接続完了です。

Windows 2000・Meでご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると、以下のような画面が表示され自動的に認識されます。



Windows 98でご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると、以下のような画面が表示され自動的に認識されます。



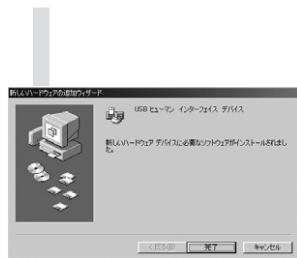
本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。
----- 次へ



検索方法を選択してください。
●使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



全てのチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ
もし、上記の場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows 98等のCD-ROMを挿入し、CD-ROMドライブ(C:)にチェックマーク(✓)を付け、「次へ」をクリックしてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ

ファイルのコピーが開始されます



USBヒューマンインターフェイスデバイス
以上でドライバがインストールされました-----完了
環境によってワイヤードが数回立ち上がりませんが、異常ではありません。
同じ要領でセットアップを続けてください。

注意

パソコンの機種によってはWindows 98等が起動する前のコマンド (BIOSの設定、SCSIボードの設定など)はできません。
パソコンの機種によっては、サスペンドモード(スリープモード・スタンバイモード)後にUSBテンキーを認識しない場合があります。この時は接続しているUSBコネクタをいったん引き抜いてからもう一度接続し直してください。

Q&A

Q テンキーを接続すると、本体の記号部分を押すと、違う文字が出る。

A (Windows XP・2000の場合)
キーボード配列を「日本語106/109キーボード配列」に変更したい場合には、デバイスマネージャから、以下の手順で手動で「日本語106/109キーボード」に変更してください。
1. デバイスマネージャのキーボードにある、「英語101/102キーボードまたは、Microsoft Natural PS/2 キーボード」をダブルクリックします。
2. 「ドライバ」タブを選択し、「ドライバの更新」をクリックします。
3. ウィザードに従い、「このデバイスの既知のドライバを表示し、その一覧から選択する」にチェックをして、「次へ」をクリックします。
4. 「このデバイス クラスのハードウェアをすべて表示」をチェックし、「日本語キーボード (106/109 キー)」を選択して、「次へ」をクリックします。
5. ウィザードに従ってドライバを更新し、コンピュータを再起動します。
この問題は、Windows 2000の場合ServicePack 2以降をインストールすることで、その後は発生しなくなります。

(Windows Meの場合) デバイスマネージャから、以下の手順で「106日本語キーボード」を再インストールします。
1. デバイスマネージャのキーボードにある、「106日本語キーボード」をダブルクリックします。
2. 「ドライバ」タブを選択し、「ドライバの更新」をクリックします。
3. ウィザードに従い、「ドライバの場所を指定する」にチェックをし、「次へ」をクリックします。
4. 次に、「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」にチェックをし、「次へ」をクリックします。
5. 「すべてのハードウェアを表示」をチェックし、既にインストールされていたモデルと同じモデルを選択して、「次へ」をクリックします。
6. ドライバ更新の警告が表示されますので、「はい」をクリックします。
7. ウィザードに従ってドライバを更新し、完了します。

サンワサプライ株式会社

2007.12現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
 金沢 / ☎076-222-8384